

グランシップ伝統芸能シリーズ

グランシップ 静岡能 月比

半能来殿

解説：官本圭造（野上記念法政大学能楽研究所教授）

狂言 神鳴 舞囃子 加茂 水上 優
能 雷電
道真の怨霊は、かつての師であつた僧正を祟り内裏で戦いとなるが…
無実の罪で流された事を恨むが、僧正から神号を得て…

シテ 前田尚廣 山本則重

《全席指定》一般 5,500円 子ども・学生 1,000円

グランシップ友の会先行販売：10/24(日)～10/30(土)

一般発売：10/31(日)～

チケット販売
お問い合わせ

グランシップチケットセンター TEL 054-289-9000 (営業時間 10:00～18:30／休館日を除く) <https://www.granship.or.jp>

※グランシップホームページからは空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。[コンビニ引取手数料無料]

グランシップ 検索



2022年 1月 22日 土

14:00開演
(13:30開場/17:00終演予定)

グランシップ 中ホール・大地
(JR東静岡駅南口隣接)



文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

主催：公益財団法人静岡県文化財団、静岡県、静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送

後援：静岡県教育委員会

グランシップ伝統芸能シリーズ グランシップ静岡能

能樂・文楽・歌舞伎を年間通してお楽しみいただける「グランシップ伝統芸能シリーズ」。約1年間にわたる施設の工事休館後、はじめての本格的な能樂公演となる本公演は宝生流による特別公演として「雷」に関連した演目をそろえてお届けします。

伝統芸能の中で最も長い歴史のある能樂は、時代の流れや様々な環境に影響されながらも柔軟に変化することで継承されました。幾多の自然災害を経て受け継がれてきた能樂の中には災いと恵みの両方をもたらす自然の畏怖の念を感じられる作品が数多くあります。

また一つの演目でも時代に合わせて内容が変化し、新しいものが生まれ、元々の演目が廃曲になることもあります。今回の公演では、それらの作品に焦点を当て、時代とともに生きてきた能樂の姿をごらんいただきます。中でも、明治時代以降廃曲扱いとされ、2011年に宝生宗家が復活させた能「雷電」と、その「雷電」を元に、幕末に改作された宝生流現行曲の「来殿」の両方をご覧いただけます。元々の演目が廃曲になることもあります。公演の冒頭では、時代や環境に合わせて能樂が変化してきた歴史について、野上記念法政大学能樂研究所の宮本圭造教授に分かりやすく解説していただきます。

解説 宮本圭造

舞囃子 加 茂 水上 優

シテ 宝生 和英

雷 電

大鼓 柿原弘和
田邊恭資

太鼓 梶谷英樹
笛 藤田貴寛

小鼓 今井基
邊恭資

太鼓 梶谷英樹
笛 藤田貴寛

大鼓 柿原弘和
田邊恭資

太鼓 梶谷英樹
笛 藤田貴寨

大鼓 柿原弘和
田邊恭資

太鼓 梶谷英樹
笛 藤田貴寨